

第10回 奈良基督教会修養会

典礼グループ

黙想の恵み

— その方法と実際 —

“主よ、お話してください。僕は聞いております。”

サムエル記上3：1



日時：2018年3月18日（日）

13時30分～15時

場所：奈良基督教会シオンホール

講師：井田 泉司祭

この大齋節中に、黙想の時を過ごしてみましよう。

黙想とは、聖書の言葉に深く耳を傾け、それを心にあたため、思いめぐらすことです。「わたし」が中心になって聖書を読み、考えることも大切です。しかしそれとは別の読み方——「わたし」は受け身となり、聖書の言葉そのものがわたしの中に宿り、生きて働くような読み方をしてみたい——これが「黙想」です。これには、慣れとある種の修練が必要ですが、ここからわたしたちは聖書の無限の命の豊かさを味わうようになるのです。黙想をとおして、日々の祈りが深まりますように。

主の導きの中で、皆様のお祈りに支えられ、充実した修養会になりますことを願っております。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。